

# 第2回コミュニケーションスキルトレーニング研修

主催：近畿大学医学部附属病院緩和ケアセンター 共催：がんセンター

がん患者さんは進行度に関わらず、身体や心のつらさを伴っております。その中で再発、治療中止などの「悪い知らせ」を伝えらることは、患者、家族にとって衝撃的な出来事であり、精神的負担は図りしれないところです。伝えられる側はもちろんですが、伝える側の医療者にとっても大きなストレスとなることがあります。患者と医師との間により一層の良好なコミュニケーションを築き、がん患者さんが納得した上で安心して治療を受けることができるよう、コミュニケーションスキルを学べる研修となっております。

下記のとおり研修会を開催することになりましたのでご参加いただきますようお願い致します。

平成29年2月24日（金）18:00～19:30

近畿大学医学部附属病院 円形棟大講堂

テーマ 「否認・怒りを持っている患者・家族への  
コミュニケーションスキル」

「否認・怒りを持っている患者・家族への  
コミュニケーションスキル：向き合うためのヒント」  
臨床心理士 稲田 美和子 先生  
(自治医科大学附属病院 緩和ケア科)

「対応の困難な症例を包括的アセスメントを用いて考える」  
緩和ケアセンター長 病院教授 四宮 敏章 先生  
(奈良県立医科大学附属病院 緩和ケアセンター)

場所：近畿大学医学部附属病院 円形棟大講堂

対象者：がん診療やケアに関わる医療関係者

参加方法：事前に別紙参加申込書にてお申込みください。(2/20締切)

お問い合わせ先：近畿大学医学部附属病院 肝疾患対策・がんセンター担当事務

TEL 072-366-0221 (内線 3803)

